6月定例議会

工業団地土地処分変更など十八議案を可決・承認

六月定例議会が六月二十日から二十二日まで開かれ、初日は一般質問に五名の議員が国土調査、生産者米価、宅地造成計画、大阿賀橋、治水対策、農村下水道、ふるさと創生、商工観光対策、百万都市構想などについて村長の考えをただしました。

続いて、村長提出の木津工業団地の土地処分変更に伴う土地処分などの専決処分九件、補正予算など六件について議案審議が行われ、原案どおり可決、承認されました。また、平成二年産生産者米価に関する要請議決陳情など三件は、各常任委員会に付託され、二十一日に委員会審議し、二十二日の本会議で採択され、それぞれ意見書が可決されました。

おもな議案

■専決処分

○横越村税条例の一部改正

地方税法の一部が改正されたことに伴い、個人住民税の均等割及び所得割の非課税限度額を現行三二万円から三四万円に引き上げるとともに、損害保険料控除の創設など一部改正がされたもの。

○元年度一般会計補正予算(第八号)

予算総額に一億二、六七八万円を追加し、歳入歳出予算の総額を二六億五八一万円とするもの。

補正の主なものは、減債基金四、〇〇〇万円、体育施設整備基金八、〇〇〇万円、ふるさと基金一、〇〇〇万円をそれぞれ積立。

○土地処分の変更

変更の内容

①日本海運輸株式会社

一六、一五三平方㍍

②佐文ブレージング工機株式会社

一六、一五七平方㍍

■二年度一般会計補正予算(第一号)

三四一万円の増額補正で予算総額を二二億七、八四一万円とするもの。

補正の主なものは、水田農業確立特別対策基金を活用した事業費として二一五万円。

■陳情

○日本人妻、夫の里帰り実現を求める意見書の提出について(提出・日本人妻、夫の里帰りを実現する新潟の会)

○森林の復元を求める国会の請願の実現を求める陳情(提出・全林野村松営林署分会)

○平成二年産生産者米価に関する要請議決(提出・横越村農政対策協議会他二団体)

『あなたの国民年金保険料未納になっていませんか』

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。わずかの期間が未納だったために、将来年金が受けられないこともあります。

国民年金はあなたの大事な年金です。年金受給権を失わないために保険料は、毎月決められた期限までにキチンと納めるよう心掛けましょう。

木津工業団地 新たに佐文ブレージング工機㈱が進出

木津工業団地へは既に二十社の進出が決まり、それぞれ工場建設も着々進み操業を開始した企業もありますが、この度土地売買事業の一部変更を行い、新たに亀田町の佐文ブレージング工機株式会社(代表取締役佐藤和広)が、木津工業団地に進出することとなりました。

佐文ブレージング工機㈱は、株式会社佐文工業所の姉妹会社で、早々に工場建設を進め操業に入る予定です。

7月15日(日) 農業委員会委員選挙

地域農政の担い手となる代表を

任期満了に伴う横越村農業委員会委員選挙が、七月十五日(日)に実施されることになりました。

今、日本農業は米の生産調整とそれに加わる米価の抑制、農業者の高齢化と後継者難、農畜産物貿易自由化圧力等々、農業環境は極めて厳しさを増しています。

こういう農業情勢のもとで、改めて「農業・農家の代表機関」としての農業委員会、農業委員への期待が寄せられています。今後の三年間地域農政の第一線に立って活躍できる人材を送ってほしいものです。

選挙権と被選挙権の名簿登載者は、平成二年一月一日現在で申請があった者について名簿作成し、縦覧を経て三月三十一日で確定しています。

◎立候補予定者の届出等事前説明会

日時　七月五日(木)　午後二時

場所　役場中会議室

◎選挙期日の告示

七月十日(火)　立候補受付

午前八時三十分～午後五時

役場多目的ホール

◎投票日

七月十五日(日)

午前七時～午後六時

◎投票場所

村内八投票所

農業委員会委員選挙事務室は、七月一日から七月十六日まで役場図書室(二階)に開設します。

☎三平二二一　内線一四七

建設工事入札結果

1.工事名	横越村公共下水道二本木枝管県布設2工事	横越村公共下水道管県布設33工事
2.工事場所	二本木地内	横越地内
3.入札月日	6月7日	6月7日
4.入札業者	9業者	9業者
5.落札額	2,111万5千円	2,039万4千円
6.落札者	㈱田中組	大橋組
7.工期	6.7～11.3	6.7～11.3

7月の納税等

固定資産税　2期

国民年金保険料　4期(7月分)

納期までに忘れずに納めましょう。

税金は くらしと未来を 築きます　(横越・坂下　忍)

〝気をつけて いねむりスピード 気のゆるみ〟

＝県下で交通死亡事故が激増＝ 街頭で緊急一声運動を実施

安全運転をと一台一台に呼びかける

県警などでは、昨年以降増加傾向が続いている死亡交通事故に歯止めをかけるため、六月五日から十一日まで県下一斉に交通死亡事故防止緊急対策を実施しました。

村内でも、昨年一件、今年に入ってからも一件の死亡事故が発生しているほか、交通事故発生件数も昨年を上回る状況にあり、誠に憂慮すべき事態となっていることから、この緊急対策の初日の五日、川根谷内の国道四十九号線で街頭指導所を設け、ドライバーにチラシを配り事故防止を訴える「緊急一声運動」を実施しました。

当日は、新潟南警察署員、交通安全指導員、交通安全協会地区役員、母の会など約三十名が午後一時三十分から約一時間にわたって、一声運動のチラシ四〇〇枚を通過する車のドライバーに手渡し、安全運転を呼び掛けました。

〝交通事故を起こさないよう、遭わないよう〟お互いに声を掛け合い、交通安全意識の高揚を図り、安全で住みよい村にしましょう。

元気いっぱいに競技

第28回新潟県身体障害者体育大会第2地区大会

第二十八回新潟県身体障害者体育大会第二地区大会が六月二十四日、横越小学校体育館で開催されました。

スポーツを通じ親睦と交流を深める

この大会は、二市二郡(新津市・五泉市・中蒲・東蒲)十市町村の共催で、障害者の体力の維持・向上と積極的な性格と協調精神を養うことを目的として、毎年行われているもので、今大会には、全選手一七八名、本村からは十名の選手が参加しました。

大会会長の浅見村長のあいさつに続き、本村の伝富男さんの力強い選手宣誓で競技が始められ、スプーンレース、ゲートボールリレー、玉入れ、養老の滝など七種目の競技で、元気いっぱい体を動かしさわやかな汗を流しました。

また、昼食時間でのアトラクションに、村内民謡連盟の4団体による踊りなどを披露し、大会を盛り上げていただきました。

『夏の交通事故防止運動』7月21日～8月20日

横越小学校児童

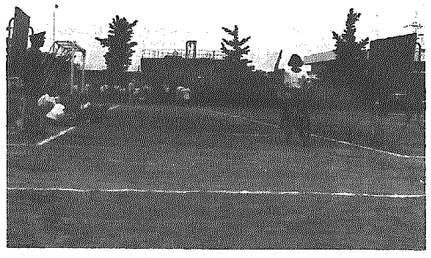
自転車の正しい乗り方を学ぶ

横越小学校四年生一五三名を対象とした交通安全教室が六月五日に開かれ、警察と交通安全指導員による正しい自転車の乗り方の実技指導が行われました。

この交通安全教室は、模擬コースでの実技訓練を通して、一時停止や左右確認などの方法を正しく知り、自転車によるとび出し事故などの防止を図ろうというものです。

合図をはっきり、しっかりとして安全の確認をしてから乗ることや、信号機のある交差点、T字路の正しい横断のしかたなどの注意を受けたあと、児童たちはグラウンドに設けられた模擬道路を使って、指導員が見守るなか、ちょっと緊張しながらも真剣な表情で実技訓練に励んでいました。

児童たちが学んだ正しい交通ルールを無駄にしないためにも、大人の人も交通ルールをしっかり守り、まず大人が模範を示し、村民一体となって交通事故防止を図っていきたいものです。



真剣に実技訓練をうける児童

役場人事異動

七月一日付で役場の人事異動が行われました。

今回の異動は、佐藤助役の商工観光課長兼務が解かれるとともに、これまで欠員となっていた係長の補充に伴う人事異動で、課長四名(一名昇格)、係長六名(二名昇格)、係職員三名の合計十三名です。

課長等及び係長の異動は次のとおりです。

(　)前職

◎課長等

▽税務課長　佐藤　忠雄(保健福祉課長)

▽保健福祉課長　坂井　正哉(議会事務局長)

▽商工観光課長　渡辺　孝二(税務課長)

▽議会事務局長　加藤　藤雄(昇格・村民税兼管理徴収係長)

◎係長

▽総務課企画財政係長　土田　カヨ(固定資産係長)

▽税務課固定資産係長　森山　一夫(管理係長)

村民税兼管理徴収係長　市村　正一(昇格・税務課)

▽保健福祉課福祉係長　横山　信夫(企画財政係長)

▽建設課管理係長　馬場　貞雄(下水道係長)

▽企業課下水道係長　羽賀　豊穂(昇格・建設課)